

富崎地区活性化事業～小学校の利活用第一弾！

## 富崎小学校で

4月16日～21日に劇団の若者が稽古台宿をします。  
ぜひ、その練習成果をご鑑賞ください。



平成 25年4月21日(日) 午後 2時 開演  
会場：富崎小学校体育館 入場無料

(JRバス「相の浜」下車徒歩5分)



みやうち じゅん  
宮内 淳

かつて私は、石原裕次郎さん主演のドラマ『太陽にほえろ！』で、ボン刑事役をつとめた俳優です。テレビ番組で80ヶ国以上の国々をめぐり、秘境といわれる地球本来の姿を持つ土地を訪れました。そこに住む人々とのふれあいの中で、人間の豊かな生活とは何か、幸せな生活とは何かを考えるようになり、その答えを実践するための「地球友の会」をつくりました。一方、俳優を目指す若手を育成するために劇団を3つ主宰し、全国の学校などの巡回を年間700公演おこなっています。

ここで活躍する若者は、お金にかえられない新しい価値観をもっていて、芸術活動をしながら農漁業など自然との営みを通して自己実現していきたいと願っています。この自然豊かな富崎小学校を舞台に、新しいライフスタイルが発信できれば、どんなに素晴らしいことでしょう。その試みとして、4月16日から21日まで体育館で稽古台宿をさせていただくことになりました。

最終日には地元住民の皆様へのご挨拶代わりに、イリュージョンミュージカル『アラジンと魔法のランプ』を上演いたします。ご家族そろってご来場ください。

主催：劇団歌舞人

事務局：NPO法人安房文化遺産フォーラム

TEL：0470-22-8271 <http://awabunka@awa.or.jp>

後援：青木繁《海の幸》誕生の家と記念碑を保存する会 / 富崎地区コミュニティ委員会

# 心をなび、子どもたちの黄色い声が聞こえるよう、 富崎小学校の新しい未来をみんなで考えましょう！

富崎小学校は、マグロ漁やアワビ漁で栄えていた明治時代の漁師たちが、お金をためてつくったといひます。少子化により休校となったのは残念でしたが、子どもたちは隣の神戸小学校で元気に育っています。私達は、画家の青木繁が滞在し《海の幸》を描いた「小谷家住宅」の保存運動を中心として地域活性化に取り組んでいます。劇団の皆さんが富崎小学校を利活用されることは、地区にとっても有難いことです。ミュージカル公演には、ぜひご家族そろって鑑賞に出かけましょう。

青木繁《海の幸》誕生の家と記念碑を保存する会  
会長 嶋田博信

残念ながら少子高齢化が進み、130余年を有した私達の富崎小学校は、昨年3月をもって統合となりました。地区民の心のより所としてコミュニティの活動拠点を目指し、休校中の施設はいつでも使えるようにと、草刈りなどの整備に努めています。このたび劇団の皆さんが合宿されることになり、歓迎いたします。

ミュージカル公演も楽しみにしています。将来、地区民だけで施設を維持運営することは困難ですが、若い芸術家の皆さんの力をお借りしたいと望んでいます。

富崎地区コミュニティ委員会  
会長 磯部 勲

かつて私が富崎小学校長だった頃、児童は約500人いて、とても活気ある漁師町でした。昭和37年、当時の田村利男市長の呼びかけで、全国の画家たちがお金を出し合って、阿由戸の浜に青木繁《海の幸》記念碑が建てられました。私も発起人のひとりでした。隣接した館山ユースホステルは、全国から集まる若者で賑わっていました。時代は流れ、私は100歳となり、教え子たちも皆、孫ひ孫をかかえる高齢となっています。市内で最も少子高齢地区となり、コミュニティの核である小学校が休校になってしまったことを私も憂っていました。けれども、青木繁ゆかりの文化芸術を活かした取り組みをしている底力はさすがですね。富崎は素晴らしい地区です。今回、東京の若者が富崎小学校の利活用に取り組んでくれるということも、本当に嬉しいことです。みんなで力を合わせて、ぜひ昔の活気を蘇らせてください。

元館山市教育長・元富崎小学校長 安田豊作

青木繁の《海の幸》は、日本で初めて重要文化財になった絵画で、布良は美術界の聖地といわれています。日本を代表する名画が誕生した景観や伝統的な漁村文化は、私達の誇りです。現在、全国の芸術家の方々が「小谷家住宅」修復のために募金活動を展開し、「青木繁《海の幸》記念館（仮称）」の開館を目指しています。富崎地区の応援団といえるでしょう。

富崎小学校を利活用して地域劇団を育てることは、芸術文化のまちづくりにふさわしい活動として、期待しています。

館山市美術会顧問

彫刻家 船田正廣



4月21日(日)

午後2時

富崎小学校へ

きゃっしゅ〜!

皆んなで行って



## あらすじ

アグラバーの町にアラジンという若者が住んでいました。アラジンは、水売りの仕事で病気の母の世話をしながら、いつか母と宮殿のような家に住む事を夢見ていました。宮殿に住むエメラルド姫は、王様の言いなりの毎日にはうんざり。外の自由な世界に憧れていました。一方では悪い大臣が、密かに王様の地位を狙っています。

ある日、アラジンは町で偶然エメラルド姫と出会います。恋に落ちた二人でしたが、そこに現れた大臣によって、引き離されてしまいます。大臣は、アラジンを連れて魔法の洞窟へ…そこには三つの願いを叶えてくれるという、魔法のランプが眠っています。大臣は、アラジンを使って魔法のランプを手に入れようと企みますが、あと一歩のところまで洞窟は崩れ、アラジンは閉じこめられてしまいます。洞窟の中…アラジンが偶然ランプをこすると。なんと、煙と共にランプの魔神が現れました…。